
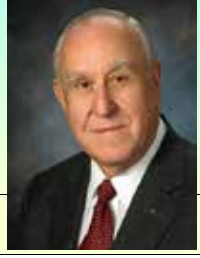


# INACHO ROTARY WEEKLY NEWS

事務所：長野県伊那市西町 5016-2 電話 0265(76)5858 例会日：毎週火曜日 例会場：海老屋料理店 0265(72)2158  
会長：伊澤和男 副会長：小川秋實 幹事：宮澤友浩

	<p>2016-2017 国際ロータリーのテーマ <b>人類に奉仕するロータリー</b> ROTARY SERVING HUMANITY</p>	<p>2016-2017 RI会長 ジョン F. ジャーム 米国(テネシー州)</p>	
<p>第1372回 物故会員追悼例会(会場：満光寺) 平成28年10月4日(火)</p>			

## 満光寺様本堂にて

### 12:00～12:40 物故会員法要

創立30周年を迎えたこの時、創立より伊那中央ロータリークラブ発展のためご尽力いただきました物故会員の皆様方に衷心より感謝を申し上げますと共に謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

### 12:40～12:50 兼子展世住職法話



# 大広間にて

■ 点 鐘 12:50

■ ソング 君が代・奉仕の理想・四つのテスト 平澤理ソングリーダー

■ ゲスト・ビジター紹介 兼子展世会員令夫人 良子様

■ 会長談話 伊澤和男会長



本日は元ガバナー補佐であり、チャーターメンバーでもあり、我が伊那中央RCの中心でもある兼子会員の深い理解と御好意により、天正元年1573年開山、高遠城主内藤家の菩提寺でもあり、歴史ある満光寺で物故会員の追悼例会ができますことに会員一同心から感謝するところであります。

例会に先立ち志し半ばにして残念ながら亡くなられた仲間達に心のこもった供養をして下さいまして、兼子住職ならびに参列して下さいました会員のみなさま、本当にありがとうございました。親睦活動、友好委員のみなさまにおかれましても、早くからの用意ご苦労様でした。きっと物故委員のみなさまも庭中の樹齢500年といわれる極楽の松を見ながら、極楽の暮らしを楽しんでいると思います。

今年度は創立30周年ということで、クラブテーマを「笑顔、感謝、思いやり」とさせていただき、今日までの諸先輩の活躍や苦勞に感謝し、新しい明日に向う記念の年度としたいと思っております。

この追悼もその節目として個々それぞれに故人への思いを馳せて頂ければと思います。兼子住職さんとの打ち合わせでも創立時での物故会員、伊那RC藤沢今正さんを含めての思い出話や、いつもの飲み屋での話など尽きない思い出ばかりでした。

藤澤さんや三澤さんは両会員のお父様ということで、その思いもまた複雑かと思えます。

私の思い出の中ではなんといっても川上今朝雄さんです。彼が会長の時、私は幹事をさせていただきました。インターアクトの大会が伊那西を会場に行なわれる年度で、楽しい思い出でいっぱいです。今、元気であればきっと百万馬力の活躍と援助をしてくれたと心より残念でなりません。

会員旅行で有馬温泉に行った折、私は呑み過ぎ、途中記憶がなくなり宴会場もわからず、一人部屋に居たのを探してもらいました。分水との打ち合わせでは芸者を上げてのドンチャン騒ぎ、私は騒いでいれば大丈夫と思いましたが、安心して呑めました。宿の外風呂で二人で入った佐渡島へ沈む夕日は最高でした。

こうしていても次から次へと思いはつきないところですが、小澤一さんは10周年時の予定者でありましたが、橋場会員に代わっていただき無事インターアクトクラブ伊那西を誕生させることができました。

みなさん駐車してきました文化センターには高遠出身の伊澤修二先生の「これを仰げばいよいよ高く、これを望めばいよいよ遠し」の句が建っておりますが、いつも前を向いて我が伊那中央RCが今後益々躍進することと全会員が健康で今年度行動方針である「いつも、楽しく、元気よく」活動できますことを祈念いたします。

■ 慶 祝 10月誕生日祝い

- ・ 中川博夫会員
- ・ 兼子展世会員
- ・ 小川秋實会員



## ■ ニコニコボックス

- ◆伊澤和男 本日は満光寺 兼子住職には大変お世話になりました。物故会員の良い追悼ができました。
- ◆宮澤友浩 満光寺 兼子先生、本日は大変お世話になります。よろしく願います。
- ◆兼子展世 クラブ会員物故者の霊位の為の御法要、人間として最も尊いことです。拙寺を御使用いただき大変ありがたいと思っております。懸命に回向させていただきます。誕生月です。歳をとるばかりにて役に立ちませんがよろしくお願い申し上げます。
- ◆矢島宏 物故会員のご冥福をお祈りします。
- ◆熊谷健 大変良い話を伺いました。ありがとうございました。
- ◆伊藤幸明 今朝マツタケ24本目、雑キノコ大量、採れすぎです。スガレはお盆までに9個箱入れしたが雨とアカバチ、オオスズメにより3個に減少、今後温かい地方へスカシに行きたいと思っています。
- ◆大谷智鶴 東京マラソンはずれました。京都マラソンあたりました(^o^)/ もちろん名古屋ウィメンズマラソン行きます。がんばって走ります。明日は皆さん、ゆっくりいらして下さい。

## ■ 幹事報告 宮澤友浩幹事 幹事報告は別紙をご覧ください。

## ■ 委員会報告

### ・10月1日(土) 地区インターアクト委員会・顧問教師連絡会の報告 矢野昌史地区インターアクト委員

会場：松本市Mウィング

#### 1. インターアクト夏期合宿報告

- ・参加人数 インターアクター52名、全員85名
- ・費用 合計1,574,700円
- ・反省点 内容は大変好評でした。

会場・宿泊費が高額であった。

次年度は全体の企画運営を生徒にやらせたい。(生徒からの要望あり)

#### 2. 後期事業

- ・10月16日(日) 地区大会青少年アワー出席(IAC会長・幹事)
- ・1月14日(土)～15日(日) 留学生交流研修会(飯山市たんぼ荘)
- ・4月23日(日) IAC研修協議会(あがたの森文化会館)
- ・6月25日(日) IAC地区大会(東海大諏訪高校)

#### 3. 交換留学について

- ・今期 インターアクター短期留学～1名(南安曇農業)
- ・来期 短期留学～1名(南安曇農業)  
長期留学～1名(東海大諏訪)

#### 4. その他

- ・独自研修の報告～実施校
- ・全国インターアクト研究会不参加の件



### ・「ロータリーの友」10月号紹介 多田浩之会員



東京オリンピック1964年に開催されました東京オリンピックでは国立競技場の聖火台の台座に徽章、1961年5月28日から6月1日東京ロータリークラブをホストクラブに国際ロータリー年次大会が東京で開催されました。3年前から大会協力金として全国のロータリーアンから、1人1,000円集めていましたが、足りなかったため都内のクラブに追加寄付を呼びかけ約4000万円集めました。結果として約300万円の余剰金が生まれ、この余剰金で記念事業を起こすことになり、国際ロータリー東京大会記念事業委員会が設置されました。東京では、東京オリンピックを2年後に控えた1962年から、1958年に第3回アジア競技大会の際に建設された国立競技場の拡張工事が始められていました。そこで記念事業委員会では、青瓦台設備工事代として304

万円の寄付を決定、1963年4月10日付で国立競技場に寄付しました。聖火台の手すり、炉の取り付けに使われたとの記録があります。台座の大理石にはロータリーの徽章が掘られました。翌1964年、国立競技場からの聖火台の位置をさらに高くしたいとの要望受け、在京24クラブで費用250万円を負担、同年6月、炉火台移設工事日として競技場に寄付。9月に竣工し、引き渡し式が行われました。

1972年第11回オリンピック冬季競技大会が札幌で開催されました。日本のロータリーによる聖火台建設は、第350.351区（北海道全域）のロータリー青瓦台建設委員会が全国約5万人のロータリアンに協力を呼びかけ実現。3年間で約2400万円を集めました。1970年2月の札幌ロータリークラブの例会では、聖火台をデザインした柳総理が、純白の雪をバックに金箔が独特の渋い色を放つようにしたい報告しました。1972年4月の会報でも、大きくレポート。聖火台の解説と主に大ヒット曲となった（虹と雪のバラード）が札幌西ロータリークラブ会員の作であることを強調し、全世界のロータリアンにとってこの2つ大きな起りであるとして解説しています。札幌オリンピック開会式の模様はエッセイ中継で全世界にテレビ放映された。成果最終ランナーが聖火台に火をともした時3メートルもある巨大な富のはパット拭きあげた。この瞬間テレビ曲のアナウンサーはこの青瓦台が日本のロータリアンの寄付によるものであることを世界の視聴者に告げたのである。

1,998に回されされました第18回長野オリンピック冬季競技大会において、感動のジャンプ競技会場正面に見に聖火台を寄付。原田選手船木選手が金メダルを獲得し感動を読んだ白馬ジャンプ競技場。第2戦600竹ではそのラージヒル、ノーマルヒルのジャンプ台の正面に見に聖火台を寄贈、開幕前年の1997年11月に除幕式を行いました。情報彫刻家、菊竹清文氏による基本デザインは、開、印鑑一色会場の民生課題と同じもので、高さ2.1号メートル、今課題2メートル。また聖火台の周辺に竹58クラブの名前をつけた大山桜58本を植樹しました。

#### ■ 出席報告

会員数42名 出席免除会員7名 長欠会員2名 本日出席者30名 事前メイク3名  
出席率86.84% 前回出席率 修正なし

#### ■ 理事会報告

宮澤友浩幹事

1. 次年度役員・理事候補者の指名委員委嘱について
2. 卓話講師への旅費について
3. 10月の行事予定とメイクアップ扱いについて
4. その他

#### ■ 指名委員委嘱

伊澤和男会長

内規により、元会長・現会長・会長エレクト・幹事を指名委員に委嘱

#### ■ 点 鐘

13:30

#### 次回例会

10月11日(火) 点鐘 12:30 場所 海老屋料理店

垣内章雄ガバナー補佐事前訪問

クラブフォーラム(青少年奉仕委員会・伊那西IAC活動報告)